政策評価調書(個別票1)

【政策ごとの予算額等】

	政策名	食品健康影響評価技術研究の推進								
	評価方式	総合·実績·事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展は	あり 番	号	12-①			
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年	度概算要求額			
	当初予算(千円)	190, 272	194, 400	194, 400	194, 260		216, 85			
昇 の 米	補正予算(千円)	-64	0	0	C					
	繰越し等(千円)	0	0	0						
	=1 (7 m)	190, 208	194, 400	194, 400						
	計(千円)	<0>	<0>	<0>						
	執 行 額 (千円)	184, 184	187, 602	186, 458						
	政策評価結果の概算要求 への反映状況	「食品の安全性の確保のための調査 法の確立、食品中の汚染物質のばく 究事業について経費を見直し、予算	〈露量推定など、国際的な新たな	(平成26年12月全部改定)」に 課題に対応するために必要な研	こ沿って、薬剤耐性菌や負 打究事業について重点的に	¢物アレルキ −予算要求す	デーのリスク評価プ ⁻ る一方、既存の6			

政策評価調書(個別票1)

【政策ごとの予算額等】

	政策名	食品安全の確保に必要な総合的施策の推進								
	評価方式	総含·実績·事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展	あり	番号	12-②			
		25年度	26年度	27年度	28年度	29	 年度概算要求額			
	当初予算(千円)	26, 823	27, 022	26, 751	:	25, 330	45, 9			
昇 の 出	補正予算(千円)	-65	-17	-36						
	繰越し等(千円)									
	計 (千円)	26, 758	27, 005	26, 715						
	BI (III)	<0>	<0>	<0>						
	執 行 額(千円)	19, 856	24, 738	23, 695						
	以来計画和木の似身安木	食品安全委員会が行うリスク評価等信、教育関係者とのリスクコミュニ た普及啓発・情報発信の強化につい	ニケーションの連携強化、情報提	供方法の多様化を図るために!	関する科学的根拠に 必要な予算を重点的	基づく基礎知識 に要求する一方	の普及啓発や情報 、子どもを中心と			

政策評価調書(個別票2)

政策名				食品の	安全性の確保 番号 12			(
	予 算 科 目									予算額		
	整理	番号	会計	組織/勘定	項		事	項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	政策評価結果の反映に よる見直し額(削減 額)合計	
	•	● 1 一般 内閣本府 食品安全政策費		食品安全政策費	食品健康影響	食品健康影響評価技術の研究に必要な経費		194, 260	216, 850	-37, 410		
対応表に おいて● となって	•	2	一般	内閣本府	食品安全政策費	リスクコミュ	ニケーションぽ	尾施経費	25, 330	45, 983	-829	
いるもの					小計				219, 590	262, 833	-38, 239	
	•	1										
	•	2										
対応表に おいて◆	•	3										
となっているもの	•	4										
					小計						С	
対応表に おいて〇 となって いるもの												
対応表に おいて◇												
となっているもの												
					0.51				219, 590	262, 833	00.000	
	合計								<0> の内数	<0> の内数	-38, 239	

政策評価調書(個別票3)

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名					食品の安全性	12	(千円)		
	整理番号			予算額					
事務事業名			28年度 当初 予算額	29年度 概算要求額	増△減額	政策評価結果の反映に よる見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容		
食品健康影響評価技術の研究 に必要な経費	•	1	194, 260	216, 850	22, 590	△ 37, 410	「食品の安全性の確保のための調査 12月全部改定)」に沿って、薬剤耐確立、食品中の汚染物質のばく露量 ために必要な研究事業について重点 ついて経費を見直し、予算の減額を	性菌や食物アレル: 推定など、国際的: 的に予算要求する・	ギーのリスク評価方法の な新たな課題に対応する
リスクコミュニケーション実 施経費	•	2	25, 330	45, 983	20, 653	△ 829	食品安全委員会が行うリスク評価等いて、食品安全に関する科学的根拠教育関係者とのリスクコミュニケーを図るために必要な予算を重点的に発・情報発信の強化について経費を	に基づく基礎知識の ションの連携強化、 要求する一方、子の	の普及啓発や情報発信、 、情報提供方法の多様化 どもを中心とした普及啓
合計			219, 590	262, 833	43, 243	△ 38, 239			